

令和7年度 東京都立東京都立三鷹中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 社会的リーダーとして必要な、他者の心情を理解する力、自分の考えを効果的に伝える力をみる。
- (2) 課題や資料の内容を正しく分析する力、論理的な思考力・判断力及び問題を解決していく力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
文章を深く読み取り、他者のものの見方や考え方を理解する力、分かりやすく適切に表現する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章を深く読み取り、他者の心情を理解する力や、自分の考えを効果的に伝える力をみる。
 - ・ 筆者の伝えたいことを理解する力や、読み取ったことと関連させて、具体的に例示しながら、自分の考えや意見を明確かつ論理的に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問6問で構成する。
 - ・ 社会科見学を題材とし、数量の関係について思考・判断する力、言葉や数式などを用いて論理的に考え表現する力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 循環利用を題材とし、資料を多面的・多角的に捉え、資料相互の関連性を分析・処理し、考えたことや選択・判断したことを表現する力をみる。
 - ・ シャボン玉を題材とし、実験の結果を基に考察する力、的確に表現する力をみる。